

◆お名前：(イニシャル可) R.I.

◆家族構成： (4) 人家族

《詳細(お子さんの年齢など) 上・中1男子, 下・中4男子》

◆ご家族で駐在された(駐在中の) 国名・場所・期間を教えてください。

2010.4~2011.2 U.S.A. ヴァージニア州 (10ヵ月)
2014.4~2016.7 U.S.A. ニューヨーク州 (2年4ヵ月)

◆スカイプ対談の満足度を教えてください。(該当箇所には○をつけてください)

1. 大変満足 2. 満足 3. 普通 4. どちらかと言えば不満 5. 非常に不満

理由(可能な限りで結構です)

思ったよりも十分な時間がありました。画像があるおかげで、臨場感があるというか、より自然な形で、お相手の表情など見ながら話せて、安心、安全な感じと感じつつ話せました。音声や画像も問題なく、会って話しているように感じました。

◆スカイプでの臨床心理士初田美紀子と会話した感想(例：実施前のイメージや実施後のギャップなど)

初田さんの明るく元気な雰囲気、自分の考えたり感じたことを再認識したり、今の状況も自分でも評価して「大丈夫」と感じたりも前向きに行なうことができたり。つれづれになりがちなことも整理できました。

◆スカイプ対談後に感じたことがあればおしえてください。(例：自分にとって海外駐在とはなど)

駐在しなかったら起きなかった問題もたくさんあるのですが、苦しんだり悩んだりしたからこそ得た気付き、能力、繋がりなどが本当にたくさんだとあらためて思いました。今も続いているものもたくさんあるのですが、苦労は買ってほしいというのは本当だなと思え、がんばる元気が、出るし、子どもたちも励ます言葉も、明るくポジティブなものになれるなど思いました。

◆今後の利用者が、不安なく気持ちよく受けられるためには、体験者の言葉が大変参考になります。是非、海外駐在(外国で生活)される方々にエールをお願いします。

日本で生きていくことが思う通りにはできないこと、通じないことも多く、無力感や焦燥感に襲われることも多かったのは事実ですが、圧倒的な違いの前で、日本にいた頃とは違ったことをたくさん学び、考えさせられたことは、何にもかえがたい経験でした。また、思いの全てを流暢な言葉にできなくとも、心から思いやり、尊敬しあえる方たちと出会い、過ごせたこと、子どもたちも地球の裏側で今も頑張りをあせている人たちがいるという人間への強しい信頼感を持つことは、一生の宝物だと思えます。ユニークな御自身を愛い、大事にしたいです。ご協力ありがとうございました！